





新井福之助氏

## 新中国の象徴・北京

国章となつた天安門

② 新井 福之助

機内のスチュワーデスは女制服と称され、白い上衣に紺色のスパン、髪はおさげ髪という極めて粛素な服装(口紅もつけない)で機内サービスに従事している。

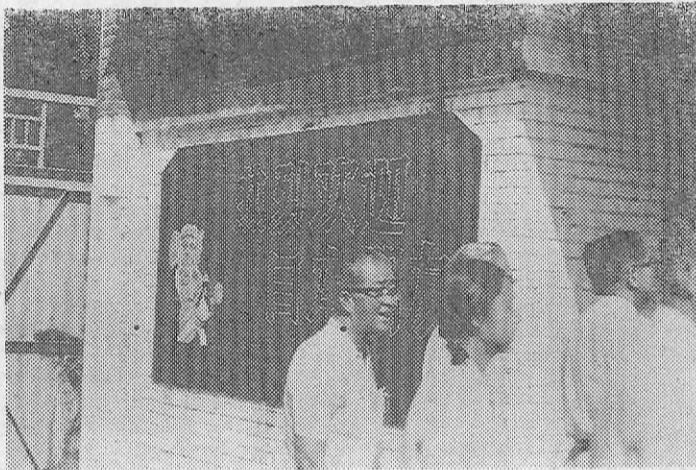
羽田空港の明るさに比較して暗く僅かに電光で中国と世界人民大団結万歳が明示されているくらいである。

トランジットルームの両壁面には毛沢東主席の筆による「長征詩」一篇と「清平樂」の詩一篇の大好きな額がかけられている。

この型式は訪問した各都市の駅や空港の来賓待合室にほどども同様であった。一時間の休憩後、離陸し機は北京へ向けて飛行するが夜間のこと、電力制限から真夜中に近い中国大陆の上空を飛行する。

ボブランジンダレヤナギやマンジョウなどを利用して動きまるより方々がなく、筆者も十五日間を通じて、このような時間をつけて個々人で街頭に出で自由観察するには朝食前と昼食後の休憩時間についていけば、民衆と接しても何らの不安もなかった。北京市内の天安門は天安門と改称され、故宮と地図は市販されているが、旅行展開している。いずれも解放後昭和十四年以降の建設である。

治安状態は完璧に近く、しかもこれが現実、中國では漢字に約三百万人)で、中国第二の大



北京・クレーン工場の歓迎ぶり。

機内のスチュワーデスは女制服と称され、白い上衣に紺色のスパン、髪はおさげ髪という極めて粛素な服装(口紅もつけない)で機内サービスに従事している。

羽田空港の明るさに比較して暗く僅かに電光で中国と世界人民大団結万歳が明示されているくらいである。

トランジットルームの両壁面には毛沢東主席の筆による「長征詩」一篇と「清平樂」の詩一篇の大好きな額がかけられている。

この型式は訪問した各都市の駅や空港の来賓待合室にほどども同様であった。一時間の休憩後、離陸し機は北京へ向けて飛行するが夜間のこと、電力制限から真夜中に近い中国大陆の上空を飛行する。

ボブランジンダレヤナギやマンジョウなどを利用して動きまるより方々がなく、筆者も十五日間を通じて、このような時間をつけて個々人で街頭に出で自由観察するには朝食前と昼食後の休憩時間についていけば、民衆と接しても何らの不安もなかった。北京市内の天安門は天安門と改称され、故宮と地図は市販されているが、旅行展開している。いずれも解放後昭和十四年以降の建設である。

治安状態は完璧に近く、しかもこれが現実、中國では漢字に約三百万人)で、中国第二の大

製品づくりに  
中国では、小学校から大学まで必ず付属工場を設け、その地域社会を使用している機械の修理はもちろんのこと、段階に応じての生産を行い、労働の尊厳さを経験させている。

上海のような国際的大都市(人口一千三百万)でも変わらばなしの鳳城新村(東京でいったら多摩二ノータウンのような新田地)の幼稚園を参观したとき驚いた。この幼稚たちも労働時間は週二時間あり、豆電球の箱つめ作業をやっていた。かわいい手を一生懸命動かしてやっている。

農村に行くと、トラクターの修理台に五人ずつ座り、箱を折る者、球を穴のある板紙に差し込む者、箱つめる者とそれ各自仕事を分担しての流れ作業である。立派な労働者である。

また、この田舎では、主婦だけで原動機の工場をつづり、主婦労働者の活動がある。おおむね立派な労働者である。

(4) 青山良道道

台で、学校はその置かれ体であり、同時に修理費は受取って学校工場の整備を充実していくこという独立採算的な方法を行っている。

このように、学校はその置かれ体であり、「社会」と一体になって動いている。全く社会から離れた存在でなく、混然一体として動いている。見事なものである。

豊かな世界を

豊かな世界を